

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	茅ヶ崎里山公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課 ( )

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

A

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。  
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。  
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。  
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。  
（Dが2つ以上の場合）

<p>&lt; 1 管理運営等の状況 &gt; 個性の異なる施設を、地域との連携を図りながら、バランスよく管理運営し、事業計画書等の内容を上回る事業を実施したため、A評価となった。</p> <p>&lt; 2 収支状況 &gt; 収支差額がマイナス4.2%と、概ね計画どおりの収支状況であったため、B評価となった。</p> <p>&lt; 3 利用状況 &gt; 2月の大雪による利用減少にも関わらず、今年度下半期利用者数としては、目標対比増減率でプラス128.0%となったため、A評価となった。</p> <p>&lt; 4 利用者の満足度 &gt; 上位2段階の回答割合が100%となったため、A評価となった。</p> <p>&lt; 5 苦情・要望等 &gt; 公園運営会議での意見、要望等を積極的に把握して、維持管理の改善を行う等、サービス向上を図ったため、A評価となった。（県民の方々との意見交換や連携を行う公園運営会議を積極的に開催し、その場で出たボランティア活動のPR、健康づくり、飲食物サービス等への提案について、リーフレットスタンドやウォーキングのサポート体制の充実、バーベキュー導入の検討などを行った。）</p> <p>&lt; 6 事故・不祥事等 &gt; 竹馬での転倒事故が発生したが、今後同様の活動プログラム実施時の注意徹底など適切な対応を行っているため、B評価となった。</p> <p>&lt; 今後の方針等 &gt; 優れた企画力と調整力を更に発展させ、安全・安心で魅力ある公園づくりを進めるよう指導していきたい。</p>
---

1 管理運営等の状況

評価 A

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1  (指定管理業務)	<p>自然とのやりとりによる共生の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生態系を踏まえた管理、人と生き物の多様な環境を創る。</li> <li>・体験活動を通じて豊かな自然とふれあう喜びを体感する。</li> <li>・バイオマスの活用を計画的に行い、啓発する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、自然関係の市民団体等との意見交換会を実施しながら、生態系に配慮した維持管理を実施した。</li> <li>・自然観察会、里山保全活用の活動に多くの参加者を得た。</li> <li>・園内で発生したチップを活用するボイラーの運転とその説明展示を行った。</li> </ul>

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>地域や人とつながる交流の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活用する人、汗をかく人の思いを受け止めて取り組む仕組みを創る。</li> <li>・県民の力、専門家の知恵を交換する機会をコーディネートする。</li> <li>・学校教育、地域づくりと連携し、郷土愛を醸成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の市民団体と連携したイベントを実施した。</li> <li>・公園運営会議、里山保全部会等の開催をコーディネートした。</li> <li>・昨年度整備した「里の家」を活用し、地域の食に係る団体と連携した料理教室等を実施した。</li> <li>・文教大学と連携した茅ヶ崎市北部の魅力発信に取り組んだ。</li> <li>・中学校の職場体験を受け入れ、公園への理解を深めていただいた。</li> </ul>
3 (指定管理業務)	<p>あらゆる人と笑顔のレクリエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・爽快な芝生、美しい花畑、陽光を浴びた植物とのすてきな出会いの場を提供する。</li> <li>・作りたい、交歓したいという活力を展開する施設運営を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な樹木、芝生、花壇の手入れ、池や便所の清掃を実施した。</li> <li>・季節ごとの花を見せる花畑による修景を行った。</li> <li>・パークセンター、谷の家、里の家の貸出を行い、交流の場、各種活動の場として活用していただくように施設運営を行った。</li> </ul>
4 (自主事業)	<p>自動販売機等の運営を行い、収益を利用促進やサービス向上、広報活動に還元する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用促進イベント等への助成、パンフレットのリニューアルを行った。</li> </ul>
5 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載

## (2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	11月15日	○	○	—	無	
11月	12月10日	12月25日	○	○	—	無	
12月	1月10日	1月22日	○	○	—	無	
1月	2月10日	2月27日	○	○	—	無	
2月	3月10日	3月19日	○	○	—	無	
3月	4月10日	4月22日	○	○	—	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月 の 10 日まで

## 2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。  
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。  
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。  
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)					0			0
年度計画	前年度	134,762	0	0	134,762	134,762	0	0
	上半期	68,733	0	0	68,733	68,733	0	0
	下半期	66,029	0	0	66,029	66,029	0	0
	今年度	134,762	0	0	134,762	134,762	0	0
	上半期	69,408	0	0	69,408	69,408	0	0
	下半期	65,354	0	0	65,354	65,354	0	0
通年実績	上半期合計	69,408	0	0	69,408	63,485	0	5,923
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 8.5%	③	8.5%
	10月	9,292	0	0	9,292	10,958	0	▲ 1,666
	11月	10,164	0	0	10,164	9,478	0	686
	12月	14,670	0	0	14,670	13,239	0	1,431
	1月	9,493	0	0	9,493	8,715	0	778
	2月	9,896	0	0	9,896	10,251	0	▲ 355
	3月	11,839	0	0	11,839	15,452	0	▲ 3,613
	下半期合計	65,354	0	0	65,354	68,093	0	▲ 2,739
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② 4.2%	③	▲ 4.2%
通年合計	134,762	0	0	134,762	131,578	0	3,184	
対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 2.4%	③	2.4%	
参考	前年度 下半期実績合計	66,029	0	0	66,029	69,189		▲ 3,160
	対前年度 下半期実績比				▲ 1.0%	-1.6%		

※その他収入の内容

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

### 収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	×	○	×	10月の台風及び3月の大雪による被害樹木整理等により支出超過となった。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 300,000円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	1,470	ウッドデッキ改修（578）、排水・舗装改修（892）
合計	1,470	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等  
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等  
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

### 3 利用状況

評価 A

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、  
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

- 目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で
- A : 105%以上
  - B : 95%以上～105%未満
  - C : 85%以上～ 95%未満
  - D : 85%未満

- 入所施設等定員がある場合、定員比で
- A : 100%
  - B : 90%以上
  - C : 80%以上
  - D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	50,841 人	53,111 人	95.7 %
11月	104,042 人	95,243 人	109.2 %
12月	31,019 人	24,696 人	125.6 %
1月	31,184 人	34,209 人	91.2 %
2月	17,083 人	28,847 人	59.2 %
3月	39,618 人	42,661 人	92.9 %
合計	273,787 人	278,767 人	98.2 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	273,787 人	278,767 人	214,000 人	① 128.0 %	② 98.3 %
上半期計	243,274 人	237,201 人	164,000 人	① 148.4 %	② 102.6 %
合計	517,061 人	515,968 人	378,000 人	① 136.8 %	② 100.3 %

※目標値の設定の有無

	設定している		その他の場合の期間
期間	半期ごと	期間	その他の場合の期間
基準	過去数年間平均	基準	

#### 利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	○	施設整備が進み、利用者への周知が行き渡り、イベント等の利用促進も有効であったことから、目標数を上回っているものと思われる。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	×	×	×	該当なし

<参考>

#### 施設の最大利用可能人数

	東駐車場	西駐車場	北駐車場				合計
定員(1日あたりの延べ人数)	42	271	101				414
年間利用可能日数	365	365	365				365
最大人数	15,330	98,915	36,865	0	0	0	151,110
半期	7,665	49,458	18,433	0	0	0	75,555

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

#### 4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても 良い	良い	普通	悪い	とても 悪い	合計	上位2段階 の割合
総合満足度の回 答結果	38	17	0	0	0	55	55 ( 100.0% )
〔参考〕 上半期結果	61	51	3	7	2	124	112 ( 91.0% )

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 55 件

回収 55 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

リストから選択

リストから選択

リストから選択

#### 5 苦情・要望等

評価 A

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

#### 報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	0	0	0	0	0
下段：報告件数のうち所管 課受付分	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
〔参考〕上半期結果	0	0	0	0	0	0
	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )

#### 苦情・要望等への対応

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

### 発生状況及び対応状況

該当あり

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等
11月24日	60代の男性が竹馬で転倒した。	転倒場所がコンクリート舗装でケガの一因となった。	大事を取って救急車で搬送するとともに、今後は開催場所の変更か防具の装着を検討することとした。

### 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
( )		
( )		
( )		